

今月のあいちの花 8月「クルクマ」

- ❁ 熱帯アジア原産のショウガ科の球根植物で、平成2年に大阪で開催された「国際花と緑の博覧会」で紹介されて広まりました。
- ❁ クルクマの花に見える部分は苞(ほう)で、花は苞の間に小さく咲きます。
- ❁ 夏の仏花として出回っていますが、最近はブライダル、フラワーアレンジメントなど、様々な用途でも使われています。
- ❁ 平成22年に愛知県農業総合試験場で開発されたクルクマの品種「アイルージュ」は、暑い季節にも1か月ほど花が咲き続ける、花持ちの良さが人気の品種です。

○展示の様子（主要施設展示）



県庁本庁舎 1階の正面玄関※

中日いけばな協会 真生流

鉢花：県育成品種 アイルージュ



豊橋駅コンコース

(公社)日本フラワーデザイナー協会



中部国際空港（セントレア）

名古屋生花小売商業協同組合



県営名古屋空港

名古屋生花小売商業協同組合

※上段は展示場所、下段は展示協力

○展示の様子（市町村の庁舎）



碧南市役所



愛西市役所

○展示の様子（協力団体）



JA あいちビル



愛知豊明花き流通協同組合